

お寺さんには聞けそうで聞けない

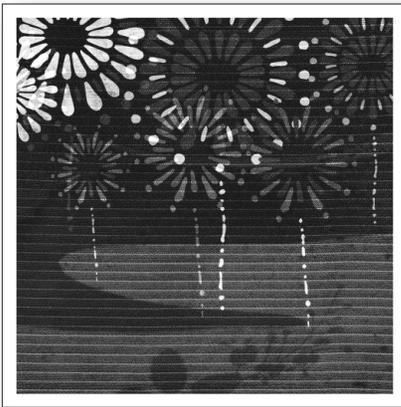
「実は気になってた供養とか法事のこと」

永代供養と永代経は違う

永代供養は亡くなった方が救われるように「してあげる」意味がありますが、永代経は逆です。私達が亡き方から「して頂く」意味合いがあります。何を「して頂く」のかと言えば大切な仏様の教えを聴かせて頂くのです。ですから浄土真宗では基本的に永代供養はしません。「お骨をお寺に納めたから、後はお願いね」というものでもないのです。

年忌の法事は大切に勤めましょう

時々ですが「年忌を一年とか二年とか早めてやってもいいか」と聞かれることがあります。しかしこれは、いいとか悪いとかの問題ではありません。少し考えて頂きたい問題です。例えば子供さんとか孫の誕生日や七五三を早めてやることはありますか？あまりしませんよね。『お祝いごとはちゃんとやっていきたいけど仏事は早く済ませてしまいたい』という気持ちがあるのではないのでしょうか。大げさにする必要もありません。時期を早めるくらいなら、ご家族だけのお参りでもしっかりと年忌の当る年に勤めて頂くほうが良いのではないのでしょうか。



色々なイベントを

やっています

浄照寺では仏事以外でも色々なイベントを時々開催しております。一つは「寺ヨガ」です。インストラクターに小千谷市の小林麗さんを招き、月二回程開催しています。また、先月には「お寺deシネマ」と題して子供向けの映画の上映会を開催しました。



寺ヨガは冬期間を除くほぼ毎月2回ほど開催しています。(平日夜の部・土曜か日曜の午後の部)

お問合せは当院へ直接、
またはホームページにて
<http://o-jyosyoji.com>

お寺deシネマ



80インチの大きなモニターでの上映は迫力タップリ!!



15人くらいのお子さんやママさんにご参加頂きました

納骨堂「俱会二処」のご案内

- 全骨(一体分)
収骨冥加金…二十万円以上
- 分骨(一部の納骨)
収骨冥加金…一万円以上

※当山のご門徒でない方も御納骨頂けます。



浄照寺の納骨堂はいつでもお参り頂けます

